



全国介護・終末期リハ・ケア研究会 2023年度第2回研修会

終末期リハにおける 事例報告の意義と実際

開催日時

2024年3月15日(金)19:00~20:30

開催方法：オンライン(ZOOM)

参加費

会員：無料

非会員：1000円

内容

1. 研究会版「事例報告書」の説明

当研究会で作成した「終末期リハビリテーション」に特化した報告書。本報告書の意義や作成までの経緯、活用方法まで詳しく説明いたします。

2. 研究会版「事例報告書」を使用した事例検討

【自宅で看取る決意の後、入所に至った事例】

脳出血発症により寝たきり状態で有料老人ホームに入所した。その後、妻が在宅介護を決意し、在宅サービスや周囲の力を借り前向きに在宅生活を行った。

しかし、あることをきっかけに有料老人ホームに入所した事例。

事例提供：浅井 美穂 (作業療法士 訪問看護ステーション仁瑞浪)

コメンテーター：澤 俊二 (作業療法士/医学博士 岐阜保健大学)

申込方法

申込方法 下記URLまたは右記QRコードより、必要事項を入力し送信してください。

URL <https://gkb.jp/visitor/seminar/163>

受付期間 2024年3月14日 12:00まで

- ・キャリアメールは当研究会からのメールが届かないことがあるためご注意ください。
- ・お一人につき、一つのメールアドレスでお申し込みください。
- ・参加URLは開催当日1時間前までに送付予定です。届いていない場合はご連絡ください。

問い合わせメール: info(at)n-cerc.org



SNSでの情報発信しております。Instagram・twitter@ncerc_sns LINE@455nfsnz
主催：全国介護・終末期リハ・ケア研究会